

県営都市公園「びわこ地球市民の森」の概要

公園名	びわこ地球市民の森(都市緑地)
所在地	滋賀県守山市今浜町、水保町、洲本町
都市計画決定面積	42.5ha
開設面積	30.1ha(平成23年度末 71%開設済)
総事業費	35億円(補助25億円、単独10億円) H25以降残: 8.3億円
事業期間	平成12年度～平成31年度(20年間)

1. 事業概要

びわこ地球市民の森は、野洲川新川の完成で廃川となり、平地化事業の行われた南流の一部を、かつて身近にあった「豊かな森」として、長い年月をかけ、世代を越えて再生すると同時にビオトープとしての生態系を復元することを目的に、都市緑地に位置づけて整備をしている。ここでの森づくりは、県民(県外者・事業者も含める)と行政とが協働(パートナーシップ)で進めることとし、植栽基盤を含む都市公園施設は県で整備を行い、県民は苗木の植樹および育樹の活動を継続していく仕組みで進めている。

また、植樹の管理についても、一般から募集した「森づくりサポーター」の協力を得ながら行っている。

2. 事業の経緯

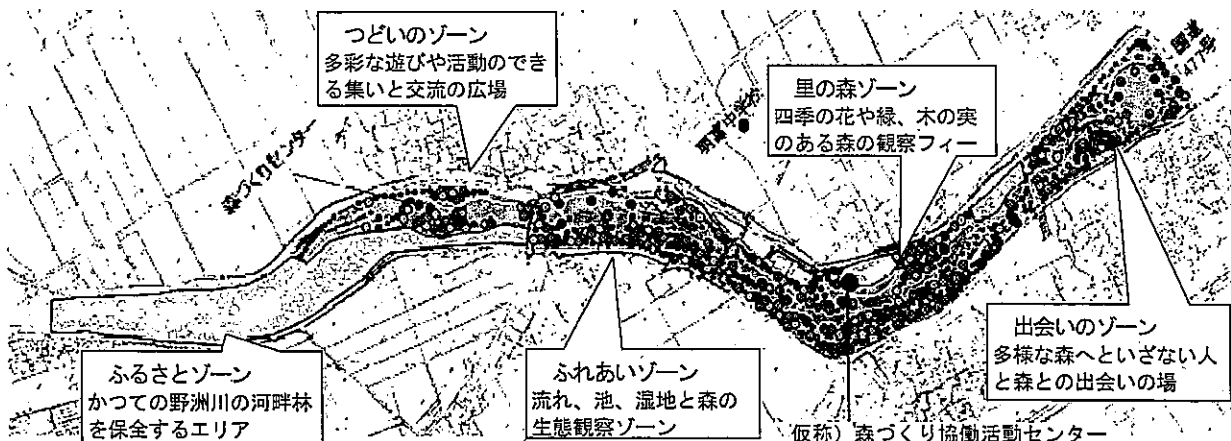
年度	開設状況	事業費	備考
平成12年度～平成23年度	つどいのゾーンH14末開設(完) 4.4ha ふれあいゾーンH16末開設(完) 6.6ha 出会いのゾーンH18末開設(完) 6.8ha 里の森ゾーン H21末開設(中) 12.3ha	補助 1,824百万円 単独 699 〃 計 2,523 〃	・平成の森づくり事業 ・自然再生緑地整備事業
平成24年度	仮称) 森づくり協働活動センター建設工事 電気工事	補助 140百万円 単独 10 〃 計 150 〃	
計	H23末開設面積 30.1ha (面積進捗率 71%) (事業費進捗率 72%)	補助 1,964百万円 単独 709 〃 計 2,673 〃	H25以降残 8.27億円

3. 植樹・育樹活動

植樹活動状況: H13～H24年5月末(約12年) 苗木植樹本数: 146,352本 (参加者数: 41,352人)

育樹活動状況: H14～H24年3月末(約10年) 下草刈、間伐、剪定等 (〃 : 10,082人)

概要図



4. 維持管理の概要

(1) 管理の方法

維持管理は整備途上のため直営により実施。除草・清掃等は専門業者に業務委託。(C=29,153千円)

(2) 森づくり活動推進の概要

現地に管理事務所(森づくりセンター)を設置し、植樹の受付や指導、育樹ボランティアの受け入れ、成長記録の作成などの運営管理を、(財)滋賀県建設技術センターに業務委託。(C=19,032千円)

5. 管理運営

① 森づくりセンター

樹木の生長記録、昆虫や鳥、動物の生息状況を調査し、生態系形成過程の情報をホームページ等で発信する。

② 森づくりサポーター

森づくりのためのボランティア団体として県民や団体から募集している。

枝はらいや除伐、草刈りなどの管理を中心に統一活動日を年4回定めて活動実施。

●登録者数：個人254名、団体6団体(ガールスカウト県支部など)2012年3月現在

③ ボランティア活動の受け入れ

育樹ボランティアは、森づくりサポーターや個人、グループ、学校、団体、企業など誰でも随時参加できる。

6. 「びわこ地球市民の森のつどい」の開催

毎年4月の第3土曜日に、森づくりについて1年間の活動を振り返り、新たなパートナーシップによる継続的な森づくりを進めていくための機会として「びわこ地球市民の森のつどい」を地元守山市の地域の皆さんの協力を得て開催している。

H24年度は12回目、4月14日に開催し、約2,200名が参加し苗木3,000本を植樹した。

9. 地域連携

広場を守山市教育委員会に使用許可を行い、周辺地域のグランドゴルフ場として多目的利用を図っている。

(H24年度事業) (仮称) 森づくり協働活動センター新築工事

1 事業目的

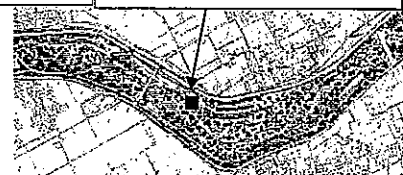
県民との協働による森づくりを進めるため、県民活動や校外学習の拠点としての機能を有する施設を設置する。植樹や育樹の受付や指導、県民参加型の維持管理、樹木の成長記録、児童への学習指導等を行う。

2 事業内容

建物規模：約600㎡ (約100人同時収容可)

構造：木造平屋建 (県産材木材使用)

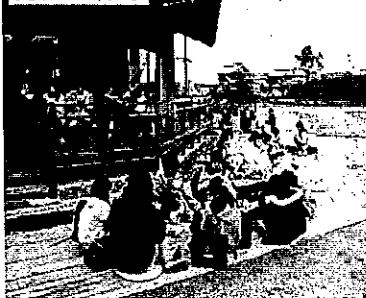
位置図 (仮称) 森づくり協働活動センター



平面図



現在の様子



イメージパース



県民との協働による地域づくり

◇びわこ地球市民の森づくり活動

森づくりのコンセプト

- 21世紀への森づくり
 - ・都市のみどりの再生、地球環境への思い
- パートナーシップによる植樹・維持管理・利活用
 - ・県民（市民等）と行政の協働、世代の継続（長時間）

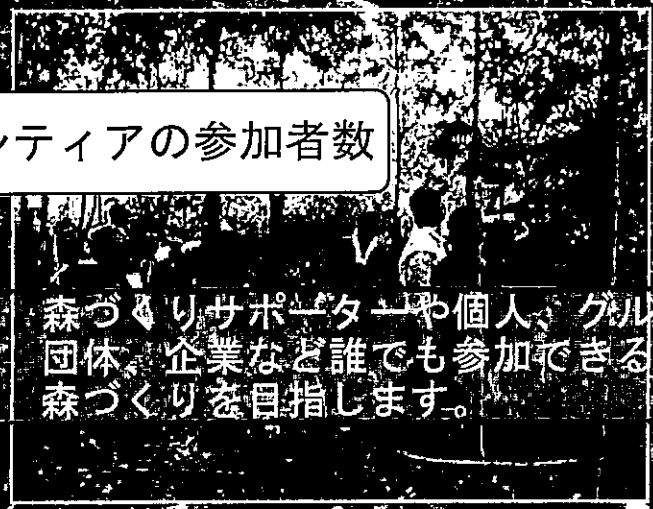
◆植樹活動は、ほぼ達成しました。
 植樹本数 14万本超(H23年度末)
 植樹人数 3万9千人

・森づくりとは、苗木を植樹して健全に育て、次の世代に引き継いでいく息の長い取り組みが必要です。
 ・今後は、若干の植栽は残るものの育樹活動に移行する時期になってきました。
 ・育樹活動には、ボランティアによる枝はらいや間伐活動などに参加を得て、豊かな森に仕上げていきます。

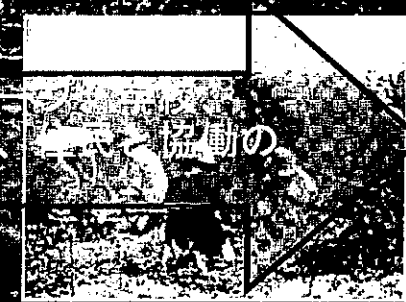
◆植樹・育樹ボランティアの参加者数

H23年度実績

植樹	3,400人
育樹	2,500人



森づくりサポーターや個人、グループ、企業など誰でも参加できる、市民と協働の森づくりを目指します。



目標
 育樹活動
 参加者総数
 6,000人/年